



1. 第 18 回北國あすなる賞受賞 ～ボランティア活動～

北國新聞社が奉仕活動や善行、伝統芸能の継承などに励む児童、生徒を表彰する第 18 回北國あすなる賞の表彰式は 19 日、金沢市の北國新聞社 20 階ホールで行われ、個人 20 人と 14 団体に賞状と盾、副賞が贈られました。

当町会の山本 唯 さん (16 班) が表彰を受けられました。行事が重なり表彰式には出席できなかったとのことですが、地域活動で表彰されたことについて、喜ばしい限りです。「北國あすなる賞」は県内の小、中、高校生を対象としています。今回より「北國あすなる善行賞」から名称変更し、地域での地道な善行や奉仕活動、伝統文化の担い手としての活躍など、個人や団体を顕彰するものです。



北国新聞より

2. 道路の補修ができました ～荒屋町の幹線道路～

荒屋町の南側のメイン道路は、旧国道と 8 号線を結ぶバイパスとして利用され、交通量も多く、かつ大型車の通行があり、舗装面の段差ができ、通りに面する住宅に振動を与えていました。

町会 (町会長) より、金沢市役所と調整をしておりましたが、ようやく 10 月 19 日にアスファルト舗装補修して頂きました。

これでやっと車の振動が収まり安心して生活が出来ると思います。



舗装工事中



交通量が多いです

3. 第 36 回千坂校下「文化祭」が開催 ～荒屋団地各種サークル同好会大活躍～

第 36 回の千坂校下文化祭が、10 月 27 日 (日) に千坂小学校体育館、ピロティ、公民館ホールで開催されました。久しぶりに天候にも恵まれ、会場はあふれんばかりの校下の皆さんでにぎわっていました。

開会式に先立ち、オープンセレモニーとして、千坂小学校合唱団「ドリーム」による合唱がありました。ドリームは、NHK 合唱コンクール石川県大会で金賞、東海北陸ブロック大会で銅賞に輝いたそうで、綺麗な合唱を楽しみました。

校下の文化奨励賞、体育奨励賞等の表彰もあり、何うところ町会会員のお子様もいらっしやっただようです。本当におめでとうございました。

この文化祭では公民館サークルを含め、構成する諸団体からの活動の報告が展示されておりました。荒屋団地町会からは、悠々サロンの活動 生け花同好会、クラブ同好会、及び子供会からの単独の展示や、校下の押し花サークルへの会員の参加など多くの皆さんが参加されておりました。

した。

ピロティーでは、模擬店を始め、恒例の諸団体による商品販売等があり、ここも大混雑の盛況を見せていました。

荒屋団地の出展関係者の皆さんには、日頃の活動の一端を紹介して頂きました。本当にありがとうございました。



中屋公民館長



悠々サロン



悠々サロン作品



生花サークル



クラフト同好会



子供会の行事新聞

多くの皆さんのボランティアと協力により校下の文化祭が運営出来ているなあと感じました。この組織運営については、町会として見習うべき事項が多くあると思います。

4. 「平成 25 年度優良公園愛護団体表彰事業」表彰受賞 ～緑化フェスティバル 2013～

金沢市緑と花の課では毎年、優良公園愛護団体表彰事業の応募を行っています。この事業とは、公園に対する愛着心を育て、愛護活動の普及、充実を図るため、長年愛護活動を継続し、特に成果を挙げている優良愛護団体を金沢市長が表彰し、その実績を紹介するものです。

当町会では福寿会、及び町会役員、班長さん達により、町会3公園の清掃、除草や花壇の手入れ、植栽等々、常日頃から献身的な活動をされています。

今回、その功績に報いるために、今年度の表彰募集に応募しましたところ、去る10月7日に選考結果がまいり、晴れて今年度の優良公園愛護団体に選ばれました。

10月19日（土）に大乘寺丘陵公園で開催された「第26回緑化フェスティバル 2013」特設ステージ上にて表彰を受けました。

福寿会の小谷内会長も同行して頂き、ともに喜びを分かち合いました。

当日の式次第として、まずかわいい弓取保育園児によるマーチングバンドから始まり、金沢市都市整備局長の池上渉氏から第7回金沢市優良公園愛護団体の表彰がありました(当町会を含め8団体)それから、平成25年度「花いっぱい大賞」(9団体)が「緑を育て金沢を美しくする会」副会長の能木場由紀子氏から授与されました。



表彰状と盾（荒屋会館に展示）

最後に「第3回花いっぱいコンテスト」(8団体)が「石川花の会」副会長の村上吉春氏から授与され式典が終了しました。

金沢市長からの表彰状と盾、及び副賞としてベコニアの鉢を戴きました。

5. 第5回 餅つき大会 ～世代間交流行事～

11月3日(祝)は予報ではお天気が下り坂だとのことでしたが、皆さんの熱意により曇空で準備をしましたが、10時の開会の頃には、お日様も顔を出してくれ、今年で第5回の餅つき大会を開催し、世代間交流がにぎやかに出来ました。

この行事は、今年で5年連続となり、金沢市から世代間交流事業の補助金交付を受けています。幼児、小学生を含め、町内会の会員で、今は少なくなった杵と臼を使った伝統の餅つきを行い、世代間の交流を促進することを目的として開催しております。

今回も、参加者は、約130名にのぼり、荒屋会館は玄関前から2階の和室、3階の休憩場所まで満杯になり盛況でした。

子供達も、小さめの杵を使い、ベテランの「手かえし」の人に寄り添い、餅つきを楽しんでおられました。最近では、自宅等で「餅つき器」による餅つきが殆どで、臼で搗くことはなくなり、このような餅つき体験はできなくなりました。



中山町会長の挨拶で開会



開会前の蒸し釜



臼の設置、いかがですか



見守りの中? 試し搗き



息があったかなあ



きな粉とゴマ塩



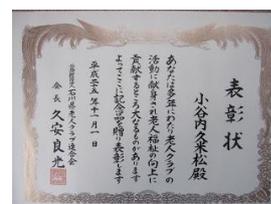
おいしいね

皆様のご協力により、開始前には、お米も蒸しあがり早々に試し搗きをしてしまいました。

お陰さまで最後までお天気に恵まれ、多くの方々のご協力により楽しい一時を過ごすことが出来ました。お世話頂きました皆さんに感謝申し上げます。

6. 小谷内福寿会会長が受賞 ～石川県老人クラブ連合会より～

11月1日、当団地老人会「福寿会」会長の小谷内久米松さん(13班)が、石川県老人クラブ連合会会長より長年老人会クラブ活動に尽力された功績により表彰を受けられました。



表彰状

私たちが改めて、「福寿会」や「町会」の活動に尽力されている小谷内さんに、感謝を申し上げます。おめでとうございます。

福寿会では、研修旅行、忘年会等、いろいろな楽しい行事も行われておりますので、ご参加をお待ち致しております。

7. はじめての町会防災訓練を実施 ～金市やすらぎ公園～

7月に、千坂校下の防災訓練が行われましたが、この時に参加者及び関係者から、「防災訓練に参加したが、十分な体験が出来なかった」との意見もありました。このため町会長が、金沢駅西消防署・森本出張所のご協力を頂き、防災演習の運びとなりました。

当初は、早期に実施したいとの依頼を行っていたのですが、日程調整の結果決まったと伺っています。



開会式

11月17日(日)は、朝から好天で、7時には関係者が集まり避難所へ物品運搬等を行い、「金市やすらぎ公園」にテントの設営を行いました。9時からの開会までに準備は手際良く実施でき、参加者は約120名になりました。

消防署の皆さんの指導により、各ブロックに分かれて、訓練を体験いたしました。訓練の内容は以下の通りでした。

①起震車による地震体験(震度7) ②バケツリレーによる消火訓練③煙中避難訓練④消火器による消火訓練

当町会には、谷内県会議員と土居本悠々サロン代表が、防災士の資格を有しており、代表として谷内防災士より、防災の大切さについて、講話を頂きました。「今後とも災害時に大きな力を発揮して頂ける」「頼もしい」との参加者からの声も聞かれました。



消防署の皆さん



訓練のための水消火器



煙中避難訓練



消火訓練



バケツリレー消火訓練



起震車による地震体験

参加者から、ゆっくりと地震体験が出来て良かった等のうれしい言葉もありました。

当日の参加人数は、総住民数の745人から比べると15%ですが、実際の災害時はかなりの戦力になることが期待できます。今後ともこのような取り組みを地道に継続することが大切と思われます。

防災演習の記録もいつものように、写真同好会の小竹基博さん(14班)のご尽力でCDになっておりますので、ご覧になりたい方は、ご連絡ください。

8. 「歳末たすけあい募金」にご協力ありがとうございました

石川県共同募金会千坂地区分会、並びに千坂地区社会福祉協議会において、「歳末たすけあい運動」が展開され皆様のご協力をお願いした結果、今回は、215件・152,960円の暖かいご協力をいただくことができました。深く感謝を申し上げます。

皆さんから拠出された寄付金は12月4日、千坂地区分会(口座振り込み)に納入いたしました。

9. 左義長(荒屋八幡神社)のお知らせ(荒屋町町会からの連絡事項)

来年の左義長は1月12日(日)午前8時から11時まで、荒屋八幡公園内で行われますのでご周知ください。

なお、お正月飾りに付属する金属・プラスチック・橙等は持ち込まないようにお願いいたします。

10. 違反ゴミや犬・猫糞害の迷惑が続いています！

燃やすごみの日に空き瓶が出されたり、資源ごみの日にそれ以外の物が出されたり、最近ごみ出しの違反が多くなってきています。決められたルールを守り、周りの人への気配りをしましょう。

犬の散歩中の糞が町内の畑や道端に放置されている例が多く見られます。町内で犬を連れて散歩される方は糞の後始末(自宅持ち帰り)をきちんとしましょう。ひとり1人の心がけが住みよい荒屋団地をつくります。

【お知らせ】

○会員の異動

会員の異動がありましたら、ご連絡をお願いいたします。

○慶事

8班 大浦 洋平さん 璃莉ちゃん 平成25年11月5日 誕生
ご誕生、おめでとうございます。

○弔事

9班 伊藤 栄子さん (82) 平成25年3月25日 逝去
13班 穴田 知子さん (81) 平成25年10月9日 逝去
5班 所司原 かしくさん (89) 平成25年11月5日 逝去
2班 浦岡 良子さん (83) 平成25年11月15日 逝去
13班 市村 美子さん (91) 平成25年11月16日 逝去
謹んで、ご冥福をお祈り申し上げます。

○町会役員立候補(平成26年度)を閉め切りました

平成26年度の役員立候補の受付を行いました。立候補者名は、以下の通りです。

町会長 中山 良一 (8班) 現町会長

副会長 立候補はありませんでしたので、各ブロックにおいて選出予定

立候補者数が定員内ですので、第52回定期総会(平成26年2月2日(日)千坂公民館)において承認を頂くことになります。

○その他

町会の行事等はブログに掲載いたしております(<http://arayadanchi.blogspot.jp/>)
検索で「荒屋住宅団地」でもヒットします。

【各種同好会・サークル活動報告】

「日帰りバス研修旅行で1日を楽しむ」

～福寿会～

11月1日、荒屋団地福寿会が企画した「のと蘭ノ国」、「あいの風ランチバイキング」、「県立七尾ガラス美術館」を巡る日帰りバス研修旅行が開催されました。

参加者26名が協和工業前に配車された観光バスに乗り込み、午前9時30分能登に向け出発しました。天候は快晴で風もなく穏やかな申し分のない好天。先ず七尾市の「のと蘭ノ国」に向かいました。

蘭ノ国は何回か来たことがある人もおられました。展示場が変わっていたり、子供の広場がグラウンドゴルフ場になっていたりで結構変わっていました。



記念撮影

それでも大ガラスドーム一杯に繁った熱帯植物群は見ごたえがありました。その見学を終え、和倉温泉に向かいました。11時半過ぎに到着して昼食。バイキング方式で思い思いの料理を食べながら楽しく会話が弾みました。食事が終わり、温泉に入る人、カラオケを楽しむ人、それぞれ時間まで自由に過ごしました。14時30分まで楽しんだ後、能登島の県立七尾ガラス美術館に向かいました。館内を鑑賞した後、テールルームでコーヒーを飲みながら世間話など休憩時間を楽しみました。

これで所定の見学コースが終わり、のと食祭市場に向かいました。ある女性は七尾市に住む職場（国鉄職員）OBと30年ぶりに再会を果た

されました。顔がお互い変わってとまどったといわれました。

ここから帰路に、途中西山SAにトイレ休憩とは名目でお目当ての土産物を買う人が大勢いました。西山SAを出発し、無料化されたのと里山海道を快適に走り千里浜あたりから白尾に至るまでの間、日本海の水平線に沈みゆく夕日が幻想的ショーを見ているようで、全員が何とも言えない感動的な時間を過ごしました。

以上、午後5時過ぎ無事到着して日帰りバス研修旅行が終わりました。



のと蘭の国到着



色とりどりの蘭



「あいの風」前での記念写真



それ美味しそうだけど、どこにあるの？



穏やかな能登の海



おみやげは何にしようかな

お世話して頂いた福寿会会長、副会長、会計の皆さん、ありがとうございました

「2013年忘年会の開催」

～福寿会～

荒屋団地福寿会は12月5～6日にかけて平成25年の忘年会を開催しました。

忘年会は昨年まで、加賀地区と能登地区（主として和倉温泉）交互に開催していましたが、総合的なサービスを比較検討した結果、能登地区に軍配が上がり昨年同様和倉温泉開催を決定しました。



参加者は16名（男4名、女12名）と昨年に比べ随分減少しました。参加申込者が少なかったことから、会長が一人一人に参加を呼びかけましたが、健康上に問題があるためやむを得ず参加できないとする人が多かったためでした。

5日午後1時30分、例年のとおり協和工業前から宿泊先ホテルの送迎バスに乗り込み、のと里山海道から能越自動車道を経由して七尾市の高野山真言宗小嶋山妙観院に向かいました。

本山は天正9年、能登國主に任ぜられた前田利家公が、山城であった七尾城を廃止し、新たに小丸山城を築城したことに伴い、七尾城の麓にあった本山を戦略防衛上当地に移築したものです。本堂に入って住職の女将さんから故事来歴を詳しく聞くことができました。

特にこのお寺にまつわる七不思議について入念に説明されました。

拝観時間が予定をオーバーしましたが、それだけ行った価値があったということになります。



山門



本堂



檀家が一軒もないというのに厨司

午後4時、和倉温泉宿守屋寿苑に到着。

ホテルは平日にも関わらず吾々を含め老人会グループが4団体、羽咋市公民館連絡協議会、富来地区区長会等の団体客等、多数の宿泊客で混雑していました。

6時開宴までゆったりと温泉を楽しみました。

小谷内会長の挨拶があり、続いて池田氏の音頭で乾杯が行われました。乾杯のあと賑やかに宴が始まりました。

酒肴と歓談、カラオケあり、踊りありで楽しい時間を過ごしました。



池田さんの音頭で「カンパニー！」



「浪花節だよ、人生は」の歌で炭坑節の踊りで幕



豊富な魚介類

翌日は9時30分に出発し、七尾食彩市場に寄り、西山SAで休憩を挟み11時過ぎ無事帰着しました。

以上、福寿会忘年会の模様でした。

福寿会は高齢化が顕著となり、往年の活気が失せつつあります。しかし、60～70代の未加入者が大勢おられます。「ワシはまだ若い」「老人会に入るのは早すぎ」と思われている方、支え合い、助け合いのある「まちづくり」に是非皆さんのご協力をお願いいたします。

会員加入を促すため、名称を変更してイメージ一新を図ることを検討中です。

以上